

会 議 録

会 議 名	令和7年度第5回丸亀市立学校適正配置等検討委員会
開 催 日 時	令和8年2月19日(木) 午前10時00分～
開 催 場 所	丸亀市役所 特別会議室
出 席 者	<p>出席委員： 漆原 光徳・植田 和也・國木 良輝・平田 貴久・岩崎 正朔 吉利 俊弘・河野 恵・樋口 倫・真鍋 真紀・秋山 弓美 香川 真実・金澤 泰宏・長谷川 晃・池田 智香子(敬称略)</p> <p>傍聴人： なし</p> <p>事務局： 末澤教育長・山下教育部長・岩井学校教育課長・土井教育部総務課長・吉田地域づくり課長・後藤教育部総務課副課長 今井学校教育課副課長・鎌谷学校教育課指導主事・高木学校教育課指導主事・遠藤学校教育課指導主事</p>
次 第	<p>次 第</p> <p>1 開会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>○ 答申(案)についての協議</p> <p>4 教育長あいさつ</p> <p>5 事務連絡</p> <p>○ 今後の予定について</p> <p>6 閉会</p>
事務局	<p>皆さんおはようございます。</p> <p>本日参加予定の委員の皆様がおそろいですので、定刻より少し早いですが、ただいまから第5回丸亀市立学校適正配置等検討委員会を開催いたします。</p> <p>まず初めに教育長がご挨拶申し上げます。</p>
教育長	<p>皆さんおはようございます。</p> <p>大変ご多用の中朝早くからお集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>本日で5回目を迎えます。</p> <p>今回は、学校の適正配置等検討委員会ということでございますが、私にとっては、これからの丸亀の教育をどうするのかということも踏まえて、いろんな方々から、ご意見をいただくことができる貴重な機会ととらえております。</p> <p>最後になりますけれども、ぜひ皆様のご意見を賜りたく存じますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>以上です。</p>

事務局	<p>本日は嵯峨根委員がご都合により欠席されています。</p> <p>あらかじめご了承ください。</p> <p>15名中14名の委員が出席しており、委員の過半数が出席していますので、本委員会は成立しております。</p> <p>なお本日の傍聴人はいません。</p> <p>また、本日、ご発言をされる際は、必ずお手元のマイクをご利用ください。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p> <p>では、議事の進行を漆原会長様、よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>はい。</p> <p>皆さんおはようございます。</p> <p>本日もどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>前回の4回目の検討委員会では、事務局の方で作成していただきました答申書（案）を、皆さんと協議をさせていただきました。</p> <p>会議録も皆様お手元に届いているかと思いますが、かなり突っ込んだ、詳細な議論ができたかなというふうに思っております。</p> <p>今回は前回と同様にこの答申書(案)、若干修正が加えられておりますけれども、これについて協議をしたいと思っております。</p> <p>事務局から事前に送っていただきました先ほどの第4回の会議録、或いは、委員の皆様からいただきました意見なども参考にしながら、ご検討いただければというふうに思っております。</p> <p>それではまず事務局から本答申（案）の内容と、それから前回からの変更点につきまして、説明をしていただきたいと思います。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>はい。</p> <p>それでは、お手元の資料②市立学校適正配置等適正配置等に関する答申書（案）をご覧ください。</p> <p>最初に一度読ませていただき、その後、変更点についてご説明いたします。</p> <p>なお、変更点につきましては、黄色で網掛けをしております。</p> <p>前回の答申書（案）を比較しながらご覧ください。</p> <p>あわせて、資料①新旧比較表もご覧ください。</p> <p>市立学校適正配置等に関する答申書（案）。</p> <p>令和7年8月28日付、7教学第1706号で、丸亀市教育委員会から本検討委員会に諮問のあった事項について、慎重な審議を経て、意見を取りまとめたもので、下記の通り答申いたします。</p>

1. 基本的な考え方について

学校教育の果たすべき役割は、健全な人格形成を目指し、その基礎として必要なものを学び、豊かな人間性や社会性を育むことである。これからの社会を生きる子どもには、集団での教育を通して異なる価値観をもつ多様な他者と対話を行うことで、問題を発見・解決できる民主的で持続可能な社会の創り手となることが求められている。急激な少子化と人口減少に伴い、学校の小規模化が進行しており、学校教育が果たすべき役割の根底となる一定規模の集団における教育の維持及び継続は喫緊の課題となっている。このような状況に鑑み、本委員会では、児童生徒の教育的観点をもっと重視し、議論を進めてきたところである。そこで、貴教育委員会におかれては、今後、本答申に示す適正規模・適正配置の考え方を尊重され、より良い教育環境の実現のための適正配置に努められたい。

2. 丸亀市立学校の適正規模について

自分の考えを深め、自身の資質・能力を伸ばしていくためには、児童生徒が集団のなかで友だちの多様な意見に触れることが大切である。その実現のためには、学級内で複数のグループでの学習が可能となる規模やクラス替えが可能な規模を確保し、集団での学校生活を維持することが望ましい。そこで、本市の適正な学校規模として、小学校、中学校ともに、通常学級においては1学年2学級以上、また、適正な学級規模としては、小・中学校ともに原則として1学級20名以上が望ましいという結論に至った。

3. 丸亀市立学校の適正配置について

学校の再編整備にあたっては、前述のように適正な規模を確保することが大切である。そのうえで、通学距離や地域の特性等を考慮した適正な配置が望ましいという結論に至った。そこで以下の3点に留意することを提言する。

(1) 安全な通学環境について

学校の再編整備にあたっては、児童生徒の安全な通学環境を確保することが大切である。そこで、文部科学省の基準を踏まえ、通学距離は「小学校4キロメートル、中学校6キロメートル」、通学時間は「概ね1時間以内」を基本とする。また、児童生徒の安全を最優先とし、安全な通学環境の確保に十分配慮する必要がある。そこで、通学距離が小学校で2.5キロメートル、または通学時間が40分を超える場合には、通学路等、社会環境の実状を踏まえ、児童生徒が安全に通学できる環境づくりに努められたい。

(2) 地域と学校の在り方について

学校が地域コミュニティの核であり、地域の象徴的存在であること、学校は街づくりやふれあいの拠点であることなどを考慮したうえで、適正配置を推進するよう配慮されたい。

(3) 島しょ部の学校について

島しょ部の学校は、小規模校のメリットを活かした教育の提供により教育環境の維持が図られていることや地理的環境および通学環境等の観点から、島しょ部の学校の再編整備にあたっては、地域性を十分に考慮されたい。

4. 付記事項

丸亀市の児童生徒数は、地域によって異なるものの、全体的には減少傾向にある。そこで、本答申の内容を踏まえ、今後、学校再編に向けた具体的な検討を速やかに進められたい。

3 ページ目につきましては、委員の皆様のお名前と、検討委員会の開催状況を記載しております。これについては説明を割愛させていただきます。

ここで、前回からの変更点について説明いたします。

1 ページ目の、

1、基本的な考え方についての本文 4 行目をご覧ください。

次期学習指導要領に合わせて、「民主的で」を追記し、「担い手」としていた部分を、「創り手」に修正しました。

同じく 6 行目をご覧ください。前は、「集団教育」としていましたが、一部誤解を招く表現でしたので、一定規模の集団における教育に変更し、鍵括弧を省略しました。

同じく 9 行目をご覧ください。前は安定した教育環境としておりましたところを、よりよい教育環境に変更しました。

「2、丸亀市立学校の適正規模について」の 3 行目をご覧ください。

「グループ編成」の「編成」という表記方法について、ご意見をいただきました。表記方法が様々であることから、「編成」という表現を避け、「グループでの学習」としました。

2 ページ目の 2 行目をご覧ください。

前回の委員会にて、特別支援学級を含むかどうかのご意見をいただきました。

これまで、適正規模適正配置を考える際は、あくまでも一定規模の集団における教育の意義について、通常学級を念頭に議論していただいていたかと思えます。そこで、ここでは、「通常学級」を追記し、通常学級に限定した表現に変更しました。ただし、特別支援学級を排除しようという意図はないことを申し添えておきます。

同じく 3 行目をご覧ください。ここでは、国や県の推進する 35 人学級編制での 20 人未満の学級規模と混同しないために、「原則として」という文言を追記しています。

「3、丸亀市立学校の適正配置について」をご覧ください。

<p>会長</p>	<p>2行目と3行目の通学距離は、通学時間は、「は」の部分ですが、それぞれ、「を」としていた部分を、「は」に変更しています。</p> <p>3行目ですが、前は概ね1時間以内が望ましいという表現でした。今回は基本とするという表現に変更しています。</p> <p>3行目からをご覧ください。</p> <p>前回の協議で、中学校の通学距離と通学時間を記載しなくてもよいのではというご意見がありましたので、ここでは小学校のみの記載としました。</p> <p>また、通学支援につきましては、(1)安全な通学環境についても、安全な、という観点を踏まえるべきではというご意見がありました。</p> <p>そこで、「通学支援」という表現を削除し、「安心して通学できる環境づくりに努められたい」という表現に変更しました。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>事務局から答申案の修正点についてご説明いただきました。</p> <p>新旧の対照表もありますのでわかりやすく、まとめていただいたと思います。</p> <p>それでは、この後ですね1から4について個別に協議するのですが、まずその前に、全体に関しまして何かご意見のある方いらっしゃいましたらお願いいたします。いかがでしょうか。</p> <p>まず全体的なところでよろしいでしょうか。はい。ご意見もないようですのでそれではそれぞれ個別にご意見いただいきたいと思います。</p> <p>まず1です。</p> <p>基本的な考え方についてということで修正箇所何ヶ所ありますが、いかがでしょうか。</p> <p>ご意見いただければと思いますが。</p> <p>「集団教育」が一定規模の集団における教育というふうに変えられて、よりわかりやすく誤解を生まないような表現になったかなというふうに思っております。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。はい。</p> <p>ないようですのでそれでは、2に行きたいと思います。</p> <p>丸亀市立学校の適正規模について。</p> <p>というところで、通常学級においては1学年2学級以上ということで先ほど、ご説明があったところです。いかがでしょうかご意見ありましたら。</p> <p>前は特別支援学級のこともし少しご意見としては出ていたかと思えます。</p> <p>いかがでしょう。よろしいでしょうか。はい。</p> <p>では2もないようですので3の丸亀市立学校の適正配置ということで、ご意見</p>
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

事務局	<p>いただきたいと思います。</p> <p>先ほど説明ありましたようにここは、時間と距離のことなんですが、様々な意見が前回もお出しいただきました。この部分いかがでしょうか。はい。</p> <p>事務局の方から。</p> <p>はい。</p> <p>失礼します。</p> <p>一部事務局の方から提案させていただけたらと思っております。</p> <p>この（１）の、下から２行目。</p> <p>この部分では、小学校に特化した形で、通学距離のこととか通学時間のことが書かれているかと思えます。</p> <p>そこで下から２行目に、「児童生徒が安全に」と書かれていますが、ここで「生徒」を抜けて、「児童が安全に」ということにしてはどうかと思うのですけどいかがでしょうか。</p>
会長	<p>もう小学校に特化して生徒をとってしまう、中学生はこの対象には入らないという考え方ですね。いかがでしょうか。</p> <p>今のところ、よろしいでしょうかご意見いただければと思います。</p> <p>児童生徒というと小中学生が対象ということになりますが、もう小学生児童だけということで、よろしいでしょうか。</p> <p>修正が今ありました。</p> <p>はい、どうぞ。</p>
委員	<p>今のことに異論ありません。</p> <p>その上の「また」の後の「児童生徒の安全を」という表現は、「児童生徒」のまま置いておくことで、小学生も中学生も安全を最優先として、十分配慮する必要がありますよということだと思えます。ここで１つの具体例として小学校を示しているので、「生徒」を削除して「児童」という解釈でよろしいでしょうかね。</p>
事務局	<p>はい。</p> <p>わかりました。</p>
会長	<p>はい。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>いかがでしょうか委員の皆様、よろしいでしょうか。はい。</p>

委員	<p>「通学距離が小学校で 2.5 キロメートル、または通学時間が」ってあるのですが、「小学校で」を「通学距離」の前に出したら、通学距離と通学時間両方に「小学校で」という意味合いにとり、とらえやすくなるのじゃないかなと。ちょっと思いました。</p>
会長	<p>なるほど、ありがとうございます。</p> <p>表記で「通学距離」の前に「小学校」ですね。「小学校で通学距離が」というふうが続くようにということですよ。ありがとうございます。はい。よりわかりやすいかと思います。ありがとうございました。</p> <p>他にいかがでしょうか。お気づきの点ありましたら。よろしいでしょうか。今2ヶ所、3の(1)については、修正が出てきました。他いかがでしょう。1以外でも、(2)、(3)とありますが、(2)(3)は前回と修正はございません。何かお気づきの点がありましたら、ここもお願いしたいと思います。</p> <p>「地域コミュニティの核であり」というところはお意見いただいた中から出てきたものだと思っています。いかがでしょうか。</p> <p>3全体に関して、(1)(2)(3)何かございませんでしょうか。</p> <p>はい。ありがとうございます。</p> <p>ないようですので、それでは4の、付記事項についてなんですけれども、ここについていかがでしょうか。</p> <p>ご意見ございますでしょうか。</p> <p>これから速やかに具体的な検討を進めてくださいというのが、最後にまとめとして書かれている訳ですが。いかがでしょう。よろしいでしょうか。</p> <p>はい、ありがとうございます。大体出尽くした感があるんですがせっかくなので、ちょっと委員の皆様方から全体的なことについての意見或いはコメントをいただけたらと思うんですが、順番にお願いできますか。もう一言でも思うところがあれば長くても構いませんので、ご意見いただければと思います。</p>
委員	<p>はい。失礼します。4回の検討を経てですね、非常によくできた答申書(案)ではないかなということだと思います。</p> <p>これまでの議論を踏まえて特に前回の議論が非常に内容の濃い、具体的ないわゆる3つの項目についてのお話があったかなというに思います。</p> <p>非常によくできた答申でないかなということで、今後また、次の方向性を踏まえて、次につなげていただけたらありがたいなというに思っています。</p> <p>本当にありがとうございました。</p>
会長	<p>はい。</p>

委員	<p>ありがとうございます。 続けて、よろしく願いいたします。</p> <p>失礼します。子どもたち特に小学生の子どもたちの安全確保を十分配慮されたような答申になったのかなと思っています。大変よくなったなというふうに思っています。どうぞよろしく願いします。</p>
会長	<p>はい。ありがとうございます。はい。次の委員さんお願いします。</p>
委員	<p>いろんなポイントをしっかり押さえられてですね、非常にバランスのとれた答申案であると思っています。よろしく願いします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。お願いします。</p>
委員	<p>この委員会に参加させていただきましてですね。本当に今までちょっと、よくわからなかった学校現場のいろんなことを勉強させてもらいました。</p> <p>また保護者の方とかからですね、食事時間の部分で、通学時間をある程度に抑えたいというようなご要望もあったみたいだし、そういう小さなところをお聞きできた、希望通りできました。ありがとうございました。</p>
会長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>確かに本当に今お子さんをお持ちの親御さんの、コメントってなかなか私なんかも教育現場にいても聞くことないので、今回非常に多方面からの意見をお出しただいたというふうに思っております。ありがとうございます。</p> <p>どうぞ。</p>
委員	<p>失礼します。本当に子ども一人一人の幸せとか平等な学びを基本と考えて、いろいろとこれからのことを考えていけるということで、この会に参加させていただいて本当によかったと思います。ありがとうございました。</p>
会長	<p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p>
委員	<p>失礼します。この会に参加させていただいて現場の目線で、学校の意義、役目を改めて考えさせてもらい、とても身の引き締まる思いです。</p>

会長	はい。ありがとうございました。
委員	失礼します。前回委員会の議事録を読ませていただく等、いろいろなご意見を出していただいた上で、今回の最終の答申案が作成されていて、とてもよく考えられた答申になったなと思っております。 本当に学校の立場から見させていただくと、もうなるほどと思えるような具体もちょっと中に入っていたりもしますので、ありがたいなと思っております。ありがとうございました。
会長	はい。ありがとうございました。それでは次の委員さん、お願いできますか。
委員	失礼します。この会に参加させていただいて、本当に教育委員会ははじめ皆さん、いろんなことを考えていただいているのだなっていうのはすごくわかりました。本当に私はもう学校現場から、縁がないのですが、今日、新聞とかで丸亀市のことを読んだら、いろんなことを考えられているのがよくわかりました。 今までそういうことを全然考えてなかったんですけど、今のお母さんたちは、上物だけ作って、子どもが減っているのについていう意見をすごくよく聞くんですね。一般の現場では。でも、教育サイドの方とかでは、いろんな人がいろんなことを考えてくれるんだということが、すごくよくわかったんで、またそういうのを発信していけたらいいなと思いました。ありがとうございました。
会長	はい。ありがとうございます。 次の委員さんお願いします。
委員	この会に参加して気づいたことは、教育委員会の皆さんをはじめ、いろいろ考えていただいているなあと感じました。また、こういう会があるのも初めて知りましたし、保護者目線からまだまだこれ以外のことに関して、いろいろ、練って欲しいし練らなければならないこともたくさんあると思いますが、今回こういうところで、こういう経験をしてよかったと思います。ありがとうございました。
会長	はい。ありがとうございます。次の委員さん。
委員	はい。今回、こちらの適正配置等検討委員会に参加させていただきましてありがとうございました。特にですね、今、少子化がもう急激に進んでおり、何事

	<p>もですね、我々保護者もそうですが、本当変革期というのが今、参っております。すべてのことに対して、見直してというのが必要になってくるかと思うんですが、私自体としては、次、進んでいくところではもう子育ては終わっておりますかも知れませんが、しかし、次世代の子どもたちに、よりよい教育、また、よりよい学校生活、コロナを乗り越えての、今の社会につなげていける、答申書になったのじゃないかなと思っております。</p> <p>いろいろ勉強させていただきましてありがとうございました。</p>
会長	<p>はい。ありがとうございます。</p>
委員	<p>失礼します。今回会議に参加させていただいて、改めて、子どもたちの安心安全を、考えてくださってるなとすごく感じることができました。ありがとうございました。</p>
会長	<p>はい。ありがとうございました。</p>
委員	<p>そうですね。今回、いろんな様々なものをお話させていただいて1つ1つに意味を持って、皆さんも子どもたちのために、愛情を持って、お考えいただいて、ご配慮いただいているのが、よくわかりましたし、取りまとめたものが素晴らしいものになったんじゃないかなと思います。ありがとうございます。</p>
会長	<p>はい。ありがとうございます。では次の委員さん。</p>
委員	<p>失礼いたします。</p> <p>本当に、最初から委員の皆様のご意見を踏まえながら、本当にいい答申ができたんだと思っております。</p> <p>今後大事なことは、当然最後の付記事項にも書かれておりますが、そのためにも、私は丸亀市の教育委員会がされております、人づくり石垣プロジェクト、このやはり人づくり石垣プロジェクトの理念、その理念の中には、まち全体で子どもを育てる環境づくりと書かれています。</p> <p>つまり、まち全体で、私たちがという、一般市民の方に、今の丸亀市の教育の現状だとか今後の方向性、人づくり石垣プロジェクトに興味関心を持って理解していただいて、自分事なんだという市民全体が当事者意識を持って丸亀を愛する、丸亀のことを誇りに思う。それが何より基盤ではないかなと思っております。</p> <p>それがやはり石垣プロジェクトの3ふるさと教育、4地域との連携、地域との</p>

連携の中には、地域とともに人づくりと学校づくりを推進すると、こういうことで教育委員会が進めておる。このことを丸亀市民全体、そしてそれをアピールしていくという、自分たちのふるさとを愛する子どもを、この子どもの減少傾向の中でも一人一人やはり丸亀で学んでよかったと丸亀で育ってよかったと、そういう人づくりをするということをぜひ自信を持って今後も、継続していただくことがこの基盤となって支えることになるんじゃないかなと思っております。

また、今回の答申案の方は、丸亀市立ということですが、「いちりつ」ですが、やはり今後子どもが減ってきているのは今私立学校の方も様々な状況で、ある意味、子どもたちの奪い合いのようなことが一部の他で起こっているようなことも多々マスコミ等で流れてます。ある意味、私立とも連携をするところは連携をして、丸亀市の子どもたちにとってどう良い環境づくりができるかというそういうちょっとまた広い別の視点というのも今後はまた、必要になってくるのかなと思って聞かせていただきました。ありがとうございました。

会長

はい。ありがとうございました。

それではですね、本日協議したところでの修正点をご確認いただきたいと思いますが、2枚目2ページ目にあります3の丸亀市立学校の適正配置についての(1)の、黄色で染めてある部分の中でご指摘いただきました下線が引いてあるところの3行目です。「そこで」の後に、「小学校で」を前にし、通学距離が2.5kmというふうにつなげるのと、下から2行目。「児童生徒が」、の「生徒」を削除して、「児童が安全に通学できる環境づくりに努められたい」というふうに、2ヶ所訂正をさせていただきたいと思います。それでよろしいでしょうか。

他にございませんでしょうか。はい。ありがとうございました。

それでは皆様からいただきましたご意見、そして今の2点の修正点を踏まえまして、最終的な書きぶりといいますか文章表現につきましては、できましたら私会長一任にさせていただければと思います。最終的な修正を加えまして、加えるところがあれば、今の2点以外にあればですが、若干の修正等を加えて、最終3月に答申をさせていただきたいというふうに考えております。

本当にありがとうございました。

様々な立場の委員さんが出ていただいたことで、非常に意味のある委員会になったというふうに私は思っております。私自身がうまくさばけていないところがありました、本当にありがとうございました。素晴らしい答申ができたと思っています。

私も子ども2人が丸亀で育ちましたが、丸亀教育、丸亀らしい教育ってのがやっぱりあると思ってまして、そこにこれからも繋がればいいんじゃないかとい

	<p>うふうに強く思っております。本当に今回は、ありがとうございました。以上で本日予定しておりました議事はすべて終了ということになります。進行事務局の方にお返しいたします。</p>
事務局	<p>はい。たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。それでは、末澤教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
教育長	<p>お礼を申し上げたいと思います。皆様本当にありがとうございました。第1回から5回と申し上げましたが第1回が8月です。数えてみると、6ヶ月の間に5回ということで、本当に、短期間の間に集中して議論し、ご意見を賜ったことを本当にありがたく思います。今朝の新聞ですかね公立高校の志願倍率が出ておりました。倍率を見ながら、急激な変化だなっていうことを感じました。「0.〇〇倍」というのがほとんど、多くありまして、この急激な変化の中に置かれた、これからの子どもたちということを感じました。冒頭、この適正規模適正配置ということのみならず、これからの丸亀の教育をどう進めていくのかということで、この会議は私は非常に大事に思っているんだというお話をしましたけれども、最後に委員さんのご意見をお聞きしながら、皆さん本当に何ていうんですかね、これからの子どもたち、これからの教育の環境ということ、本当に教育的な観点から、この会でご議論をいただいたということを感じまして、その意味でも非常にありがたく思っております。これからまた、その中ということですけども、学校というのはやっぱり大事なので、そこは、こちらもしっかりと認識して、だからこそ、今後の急激な変化に対して、速やかに、でも学校も大事にということ、いろいろ考えながら進めて参りたいと思いますので、今後とも、委員の皆様には、ご指導ご鞭撻を賜ればありがたく思います。本当にありがとうございました。終わります。</p>
事務局	<p>ここで、事務連絡をいたします。今後の予定についてです。本日いただきましたご意見をもとに、漆原会長様に、最終的に調整をいただき、3月17日火曜日に、答申書を丸亀市教育委員会に提出いただく予定です。また次年度以降の学校再編に向けての委員会につきましては、丸亀市のホームページ等によりお知らせをいたします。第5回丸亀市立学校適正配置等検討委員会を、ここで終わらせていただきます。お気をつけてお帰りください。ありがとうございます。</p>